

「トヨタ紡織レポート2014」を発行

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：豊田周平）は、このたび2013年度のトヨタ紡織グループにおける事業活動、社会性活動、環境活動をまとめた年次報告書「トヨタ紡織レポート2014」を発行しました。

今回のレポートでは、豊田紡織、アラコの内装事業、タカニチの3社合併により、2004年に誕生したトヨタ紡織グループの10年を振り返るとともに、社長対談では2020年に向けて挑戦すべきテーマ、特集では「2020年にありたい姿」実現に向けた技術開発や人材育成、社会貢献の取り組みを紹介します。

1. 主な内容

1) 社長対談

立教大学経営学部 教授 高岡美佳氏を迎え、合併10周年の振り返り、2020年に向けて挑戦すべきテーマなどについて対談

2) 特集

「2020年にありたい姿」実現に向けた取り組み

- ① 〈技術開発〉 テストコースを通じて進化する「いいシート」づくり
- ② 〈技術開発〉 植物由来原料を使った製品開発のこれまでの取り組みとさらなる可能性
- ③ 〈人材育成〉 グローバル競争を勝ち抜くために鍵となる「保全力」強化の取り組み
- ④ 〈社会貢献〉 「トルコの緑化に挑む」グローバルな森づくり活動

3) 社会性活動

4) 環境活動

5) 財務報告・会社情報

6) 「トヨタ紡織レポート2014」に対する第三者意見

神戸大学大学院 経営学研究科 教授 國部克彦氏

2. 仕様

A4版、66ページ、日本語版・英語版 各4,000部発行

①日本語版は8月28日よりトヨタ紡織ホームページからダウンロード可能

<URL> <http://www.toyota-boshoku.com/jp/about/library/index.html>

②英語版は9月末発行予定

トヨタ紡織は、本レポートをステークホルダーのみなさまから信頼を得るための重要なツールと位置づけています。今後も、本レポートなどを通して、トヨタ紡織への理解を深めていただくことに注力してまいります。

以上